

わたしたちの奄美、  
わたしたちで守ろう。

Let's protect Amami's native species by ourselves.

### » 外来種から鹿児島県の生物多様性を守るために

鹿児島県は南北 600km にも及ぶ県土や 3 つの気候帯を有しています。また、渡瀬線を挟んだ 2 つの生物地理区に属しており、鹿児島県の多くの島々には、固有種、希少種が生息・生育し、独特な生態系が存在します。このため、動植物が持ち込まれることで、生態系に影響を及ぼす侵略的外来種となる場合があります。

世界自然遺産登録を目指す奄美大島や徳之島のある奄美群島でも、外来種が野生化し定着することで、生態系への被害やそのおそれが生じています。

これらのことを十分に理解し、安易に島へ動植物を持ち込むことのないようにしましょう。

## 外来種被害予防3原則

### 入れない

悪影響を及ぼすおそれのある  
外来種を自然分布域から  
非分布域へ「入れない」。



### 捨てない

飼養・栽培している  
外来種を適切に管理し、  
「捨てない」。



### 拡げない

既に野外にいる外来種を  
他地域に「拡げない」。



緊急防除種・特定外来生物 フウリンマウズ

緊急対策外来種 アメリカハマカサネ

### » 外来種は悪者なの？

外来種は、意図的又は非意図的に自然分布域外に持ち込まれた生物です。被害を受ける在来種同様、生態系や人の生活環境への被害を防止するために防除される侵略的外来種もまた「被害者」です。そのことを理解し、自らが新たな外来種問題の原因者とならないよう十分に気をつけましょう。

本県の外来種の詳しい情報については！ [鹿児島県 外来種](#) 🔍検索

鹿児島県の外来種の詳しい情報については、鹿児島県のホームページをご覧ください。

URL <http://www.pref.kagoshima.jp/kurashi-kankyo/kankyo/yasei/gairai/index.html>



## 奄美群島にお住まいの方向け

# スクミリンゴガイ (ジャンボタニシ) 防除マニュアル

→ スクミリンゴガイは鹿児島県に大きな影響を及ぼしており、緊急に防除対策が必要な種とする「緊急防除種」として選定されています。



# スクミリンゴガイ (ジャンボタニシ)ってこんな生き物

## スクミリンゴガイ (ジャンボタニシ)

学名 : *Pomacea canaliculata*

▶ 南アメリカ原産  
 環境省カテゴリー : 重点対策外来種  
 鹿児島県カテゴリー : 緊急防除種

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
活動												
繁殖												
越冬												
拾い取り												

**形態** 殻高5cm 以上になる大型の巻き貝で、最大で8cm ほどになります。殻の形状はタニシ様で、赤褐色の帯が10~15本あります。植物や水路の壁にピンク色の卵を産みます。



**生態** 食性は主に植物食ですが、動物の死骸や菌類も食べます。エラと肺様器官を持ち、水中ではエラ呼吸、空気中では肺呼吸します。雨の日などは畦も横断します。乾燥した条件では口蓋を閉じて代謝を下げ、長期間生存することができます。低温耐性は低く、0℃で25日、-6℃で24時間以内に死亡します。冬季は土に潜って越冬します。

**卵** 陸上の乾燥に耐え得る固い殻を有し、鮮やかなピンク色で目立ちやすいです。



**繁殖** メスが夜間水上に出て植物体や水路壁にピンク色の卵塊を産みます。1つの卵塊に200~300卵程度入っていて、産卵頻度は3~4日に一度です。約10日で孵化し、2ヶ月程度で生体になります。

## スクミリンゴガイ (ジャンボタニシ)による影響

農作物への被害として、イネ、レンコン、ミズイモ等の水田作物への食害があります。田植え後の柔らかい苗は被害にあいやすいです。また、絶滅危惧種の植物への食害や在来の淡水性の貝類との競合もあり、淡水産貝類が減少することがあります。人への影響として、寄生虫(広東住血線虫)が人間に寄生した場合、好酸球性髄膜炎を引き起こしたり、場合によっては死に至ります。



# スクミリンゴガイ (ジャンボタニシ)の防除方法

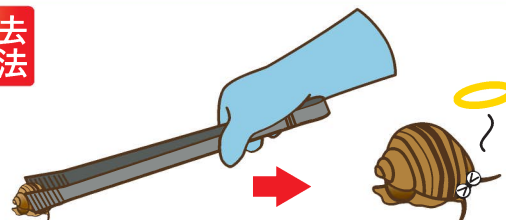


主な生息地 水田、水路、ため池などの淡水

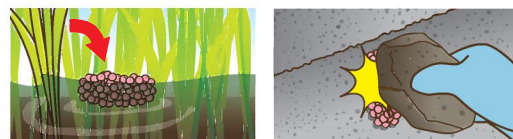
## 拾い取り

時期 ● 活動が活発になる春~冬前

### 除去方法



見つけ次第、捕まえて捕殺する



卵は見ついたら水中に落とすかつぶす

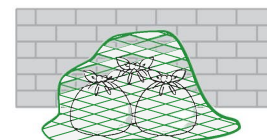
スクミリンゴガイとその卵は素手で触らないこと!

ゴム手袋や軍手、ゴミ拾い用トングなどを使用しましょう  
 触ってしまったらすぐに手をよく洗いましょう

### 廃棄方法



捕殺後、穴を掘って埋める  
 または



燃えるゴミにだす

※詳しくは各自自治体のゴミの収集・分別ルールをご確認ください。



さわらないで

スクミリンゴガイなどを中間宿主とする寄生虫(広東住血線虫)は、人間に寄生した場合、好酸球性髄膜炎を引き起こす危険があり、場合によっては死に至ります。沖縄県では2000年(平成12年)に死者が出ています。身体に触れたり、這った跡に触れたりしてもこの寄生虫に寄生される危険がありますので直接触らないように注意してください。

## 根絶までの流れ

翌年以降は、活動が活発になる春季に生息状況の確認を行いましょう。生息が確認された場合は再度拾い取りを行い、卵が確認された場合はその場で水中に落として駆除しましょう。